


<p>自治体</p>	<p><b>今年度の非核平和施策</b>          ①財政難やコロナ禍の下、貴自治体における非核・平和施策を実施される上での問題点や工夫点②児童、生徒、住民及び職員への啓発活動や施策内容(平和学習や広島長崎等への研修旅行についてのサポート等)③常設の施設(非核・平和資料館や非核宣言都市モニュメント等)について、また、運営・維持管理等の方法④住民や団体が実施するピースフェスタ、国民平和行進等、草の根運動への後援・施策や対応⑤今年度の予算額(非核平和施策関連)⑥平和首長会議には、大阪は全市町村がされていますが、日本非核宣言自治体協議会への加盟状況⑦貴自治体における首長や自治体としての非核・平和問題、核兵器禁止条約についての取り組み状況⑧政府に対して核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書が全国の地方議会でも採択されています。貴自治体の議会での意見書採択等、今後の取り組み予定。</p>	<p>原爆による被害者関係          ①被爆者団体名          ②被爆者援護施策</p>
<p>豊中市</p>	<p>①オンラインを活用するなど、三密対策および参加しやすさを重視し、予算の範囲内で事業を実施した②平和巡回展「沖繩市の沖繩線とコザ孤児院」沖繩市戦後文化資料展示館「ヒストリート」の展示資料から、沖繩戦の特徴や戦況状況、(戦争孤児を受け入れたコザ孤児院など、沖繩戦がもたらしたさまざまな様子について展示。7月1日(月)～7月26日(金) 人権平和センター豊中、7月29日(月)～8月2日(金)中央公民館、8月5日(月)～8月9日(金)市役所第二庁舎、8月13日(火)～8月19日(月)千里文化センター「コロポ」、8月28日(水)～9月6日(金)庄内コロポセンター「ショコラ」、9月9日(水)～9月30日(月)人権平和センター蛭池、平和の集い 沖繩関係のパネル展示・DVD視聴及び集いとして、ワークショップ(コンサート含む)を開催。パネル展示・DVD上映：7月25日(木)～8月23日(金)、集い：7月28日(日)青少年交流文化館いぶき。講演会「豊中市の平和学習の歩み」豊中空襲や戦争に関する語り継ぎについて学ぶ。講師：元関西学院大学講師 能登宏之さん。7月26日(金)午前10時～午前11時。7月19日までに要申込・先着20人。人権平和センター豊中 平和月間パネル展「奪われ続ける日常ウクライナ・ガザの子どもたち」現在紛争中のウクライナとガザにおける子どもたちの混乱と不安の状況について考える。7月30日(火)～8月8日(木)蛭池公民館。情報ライブラリーテーマ展示「戦争と平和を考える～次世代へ祈りをこめて～」戦争と平和をテーマにした図書情報ライブラリー内に展示。8月1日(木)～8月31日(土)とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ。平和月間事業写真パネル展「沖繩戦とひめゆり学徒隊」昭和16年(1941年)の開戦から戦後の収容までの沖繩戦とひめゆり学徒隊の写真を展示。8月1日(木)～8月30日(金)人権平和センター豊中。展示「戦争と平和の本」関連本の展示・貸出を実施。8月1日(木)～8月31日(土)岡町図書館・千里図書館・野畑図書館・庄内図書館・東豊中図書館・服部図書館・高川図書館。展示 原田小学校6年生「平和学習の作品」原田小学校6年生の児童が、平和学習の取り組みを通してそれぞれが選んだテーマについて調べ、まとめたものを展示。8月1日(木)～8月31日(土)岡町図書館。平和月間事業「ひろし」一人語り。広島に携わった被爆者の思いをテーマとした演目による講演、一人語りによる上演。&lt;演目&gt; 旭堂南北「許すまじ原爆」、旭堂南湖「ひろしまのエノキ」演目等変更あり。8月3日(土)開場：13時30分、開演：14時 伝統芸館。平和交流会「争いのない日々を想う」「平和」を題材にした紙芝居や楽器の生演奏を鑑賞しながら、争いのない平和な世界にしていくなかについて考える。紙芝居：まつほつくり、三線演奏と歌：秋山みきさん。8月9日(金)午後13時30分～午後15時。8月8日(木)までに要申込・先着小学生以下10人・60歳以上20人。人権平和センター豊中 平和映画会 戦争と平和を題材にした子ども向け映画の上映会(上映検討中)8月26日(木)～9月29日(日)千里文化センター「コロポ」。第73回豊中市戦没者並びに空襲犠牲者追悼式。本市戦没者並びに空襲犠牲者の御霊に対し、豊中市戦没者並びに空襲犠牲者追悼式を無宗教・献花方式で行う。10月1日(火)午後13時30分からとよなか男女共同参画推進センターすてっぷ。③令和2年(2020年)4月、人権平和センター豊中内に常設の平和展示室を開設。令和3年(2021年)6月1日、平和展示室をリニューアルオープン。米軍戦闘機P-51の主翼(右翼)の一部や、1トン爆弾の実物大模型、市民から寄贈いただいた戦争遺品や生活用品の展示、豊中空襲を解説したパネル、空襲等の体験型DVDの上映を常設している。運営・維持管理は人権平和センター豊中が行っている。「三つの願い」…非核平和都市宣言、人権擁護都市宣言、青少年健全育成都市という三つの都市宣言を記念し、宣言の精神をアピールするとともに、まち並みに調和を取り出すために、昭和63年(1988年)6月、庄内駅前にモニュメントを設置。④後援・共催については市民団体の平和の取り組みへの後援を行っている⑤予算：1,960千円⑥日本非核宣言自治体協議会：昭和59年(1984年)に加盟。平和首長会議：平成22年(2010年)に加盟⑦平和の大切さや核兵器の廃絶を広く訴え、市民の平和意識の醸成を図るため、昭和59年度(1984年度)に定められた8月の「平和月間」事業の企画・調整と広報を行うとともに、日本非核宣言自治体協議会および平和首長会議の周知と活動に取り組んでいる。平和首長会議が呼びかけているヒバクシャ国際署名に、平成28年(2016年)、令和元年(2019年)、市長と副市長に署名していただくとともに、平成28年は所属職員へ周知を図り、希望者のみ署名を行った。平成28年(2016年)に日本原水爆被害者団体協議会へ、令和元年(2019年)にヒバクシャ国際署名事務局へ送付。⑧取り組みなし、今後の取り組みは未定</p>	<p>①豊中市原爆被害者の会(二世の会はなし)          ②高齢被爆者相談等事業          豊中市内小・中学校への伝承活動を実施。二世や三世に対して、特に実施している施策なし</p> 
<p>枚方市</p>	<p>①新型コロナウイルス感染症対策、5類移行後は、手指消毒液の設置のみ②4月戦争遺跡、妙見山煙突見学会、5月憲法の日記念事業(平和の燈火(あかり))、「平和フォーラム」等)※その他、住民団体や学校単位で希望があれば、戦争遺跡等の見学説明会や出前授業、出前講座を随時開催。③枚方市立中央図書館1階 平和資料室(直営)④市長メッセージなどの対応をしている。⑤6,743千円⑥1984年、非核都市宣言自治体連絡協議会(現在の「日本非核宣言自治体協議会」)に加盟し、当市は1986年から副会長市を務めている。⑦枚方市は日本非核宣言自治体協議会の副会長市であり、役員会と総会に参加している。・広島市・長崎市での平和祈念式典へ毎年参列している。⑧現在、議会での意見書の採択予定なし。</p>	<p>①「枚方市原爆被害者の会」。          「枚方市原爆被害者二世の会」          ②「被爆二世健康管理表」の発行</p>
<p>寝屋川市</p>	<p>①特になし②平和祈念展示 12月7日(土曜日)寝屋川市立市民会館「人として当たり前に生きる権利を考えるつどい」内で、戦時中の資料を特別展、黙祷(年内放送)寝屋川市民等来庁者に対し、広島・長崎原爆投下日、終戦記念日に黙祷の呼びかけ③常設の資料館は未設置ですが、初本町公園に平和の塔のモニュメントを設置。④核兵器廃絶を訴え平和行進を実施する団体の受け入れや、市長、議長からのメッセージの対応。⑤令和6年度の非核・平和に関する予算額62,000円⑥日本非核宣言自治体協議会：平成17年5月10日加盟⑦現在のところ取り組み予定なし。⑧現在のところ取り組み予定なし。</p>	<p>①寝屋川市原爆被害者の会(広長友の会)          ②一世に対する健康診断(年2回)</p>
<p>交野市</p>	<p>①令和5年5月8日に新型コロナウイルス感染症の位置づけが感染症法上の5類に移行したため、平和イベント等において特別な対策を取る予定はありません。②今年度も市内全小学校が広島へ修学旅行に行き、平和学習を実施します。各校、指導計画に基づき、平和学習を実施しています。また、市教委は平和学習についての資料等を提供しています。③戦争遺物を常設展示しています。また、平和のモニュメントについても敷地内に設置しており、施設管理所管のものも維持管理しています。④市長メッセージや後援名義で対応しており、国民平和行進は会場提供等を行っています。⑤430,000円⑥日本非核宣言自治体協議会には未加盟。⑦平和首長会議の趣旨に賛同のうえ会議に加盟しており、平成13年11月3日に、平和と人権を守る都市宣言を制定しました。また、平和施策の取り組みとして、関係団体等と連携し、交野市平和祈念のつどい映画会や「都市の鐘」打鐘といった事業を実施しています。⑧特に取り組みは予定していません。</p>	<p>①現在被爆者団体は存在しておらず、被爆者等に対する対応も実績もなし          ②現在のところ特になし</p>
<p>守口市</p>	<p>①より多くの市民、子どもからおとなまで参加してもらえるように工夫している。②黙とうの周知③なし④メッセージでの対応⑤94,000円⑥未加盟⑦平和のついでを毎年8月に3日間開催している。⑧特になし</p>	<p>①守口市原爆被害者の会          ②なし</p>
<p>門真市</p>	<p>①平和学習等の時間については、各教科の学習内容と関連付け、より効率的・効果的に進められるように取り組んでいる。特別な予算を立てるのではなく、すでにある資料教材の使用や、体験については校外学習の中で実施するなどし、市の財政状況の影響を受けることがないよう、各校において、系統立てて計画、実施する予定である。住民への啓発活動や施策として、ピースおおきかより平和啓発パネル及び現物資料をお借りし、市施設において自由に観覧いただける手法で実施し、観覧後アンケートについては、紙面の他 web フォームからも回答できるようにした。②大阪府教育庁や各関係機関より提供を受けた平和教育に関する教材や外部講師の派遣に関する情報を各学校に周知し、教科としての授業における戦争に関する学習のほか、総合的な学習や道徳の時間等を通して児童・生徒に啓発を行い、さらなる充実を図る。上記①設問と同様、児童、生徒、住民への啓発活動や施策として、戦時中や平和に関するパネル及び当時の現物資料の展示を実施した。また、例年、市広報紙等で原爆死没者の慰霊の黙とう(8月6日、9日)および職員への非核・平和に係る啓発活動の一貫として、庁内イントラネット上で原爆死没者の慰霊の黙とう(8月6日、9日)の呼びかけを行っており、終戦記念日である8月15日も同様の対応(福祉政策課が対応)を行っている。③施設等の保有はしていない。④後援については、「門真市名義等の使用承認及び賞状の交付に関する要綱」に基づき決定しており、これまでも平和行進事業等に対し、後援許可をさせている。⑤12,000円 ⑥加盟していない ⑦上記①②の啓発事業の他、核実験等に対しては、市として抗議文を送付しており、他にもロシアのウクライナ侵攻等に際し、議会による撤退を求める決議や市長による抗議文をホームページに掲載するなど他の対応を行っている。また、例年8月には、核兵器禁止条約の制定に向け、庁舎に「恒久の平和は、世界人類共通の願い」という文面の懸垂幕を掲示している。なお、禁止条約に関する取り組みについては予定していない。⑧未定</p>	<p>①門真市原爆被害者の会(平成24年度より休会のため助成なし)          ②取り組み(予定)なし。</p>
<p>四條畷市</p>	<p>①各団体の協力、支援のもと、平和・人権展など実施している。②8月2日～3日「平和・人権展」語りつこう平和の大切さ・平和・人権パネル展「どうぶつの中のこゝろ」子どもコーナ スマートボール、缶バッジ等、朗読ボランティアあけぼのさんによる絵本みきかせ。映画「太陽の子」8月6日、8月9日、8月15日黙とう呼びかけ(庁内放送等)来庁者及び職員に対し、広島・長崎原爆投下日、終戦記念日に黙とうの呼びかけを行う③なし④各団体が実施する平和行進等の受け入れ、集会参加。市長メッセージ。⑤平和事務248,000円⑥加盟していない⑦平和・人権展など、啓発事業を行っている。⑧意見書採択していない</p>	<p>①活動団体なし          ②なし</p>
<p>大東市</p>	<p>①各非核・平和事業を行う際に体調の悪い方には来場を控えるように促した。②・千羽鶴の作成、・広報誌や防災行政無線を使って、広島・長崎の原爆投下時刻、終戦記念日の正午に黙とう・平和パネル展・平和なまち絵画展の開催、・親と子で平和を考えるつどいの実施、・平和バスツアー、・平和に関する映画会の実施③大東市人権教育啓発センターにて非核・平和資料等を常設、市予算にて購入。④応援メッセージを送付している⑤63.2万円⑥加盟している⑦核保有国(推定含む)が使用実験等を行った際、抗議文を送付している。非核平和都市宣言を掲げている、非核平和事業を行っている。⑧昨年度実績無し</p>	<p>①なし(令和6年3月末にて当市被爆者団体は解散となった)          ②なし(上記の理由により団体補助金はなくなった)</p>